

# 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開・閉会式等 警備計画書（自主警備・交通警備）等作成業務委託 審査基準

審査項目		審査内容	配点	総合
①業務実施能力		○業務実績について、過去10年間（平成28年4月1日から令和8年3月31日までの間）に、国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会等の大規模行事における業務実績を有しているか。	20	20
②業務実施体制		○本業務の目的達成に向けて、効率的かつ実効性が期待できる適切な業務体制になっているか。 ○責任体制が確立しているか。	15	15
③配置予定責任者の業務実績		○配置予定責任者の業務実績について、過去10年間（平成28年4月1日から令和8年3月31日までの間）に、国民スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会等の大規模行事における業務実績を有しているか。	10	10
④ 技術 提案	(1) 自主警備・交通警備実施の基本的考え方	○自主警備・交通警備を実施する上で、専門的な視点から具体的な課題を想定し、実現性の高い対応方法が考えられているか。	5	35
	(2) 入場者管理の徹底と入場時の混雑対策	○滞留や混雑が起きないように、また発生した場合に効率的で実効性の高い入場者管理方法が提案されているか。	5	
	(3) 大規模災害発生時における安全確保	○具体的な災害を想定し、実現性の高い安全確保対策が提案されているか。 ○避難に支援が必要な障害者、高齢者、乳幼児等の要配慮者に配慮した対策であるか。	5	
	(4) 妨害行為、テロ等の不法事案の防止	○不法事案の防止対策について、専門的な視点から具体的な課題を想定し、実現性の高い対応方法が提案されているか。	5	
	(5) 警備機器の有効活用	○各ADゲートや入場口の入場者管理、混雑が予想される場所を含めた会場管理等に有効活用するために、防犯カメラ等の警備機器設置が提案されているか。	5	
	(6) 円滑な交通誘導	○会場周辺の交通事情に配慮し、安全で円滑な交通誘導を行うための対策が提案されているか。	5	
	(7) 警備員の確保及び教育・訓練	○具体的で実現性の高い警備員の確保方法が提案されているか。 ○警備員の質を高めるための具体的で実現性の高い教育・訓練方法が提案されているか。	5	
⑤計画書作成・実施の管理運営		○警備計画書（自主警備・交通警備）等作成及び実施業務に関する業務量及び工程全体の進め方を把握し、適切な業務工程表を作成すると共に、適正規模の概算経費見積を行う業務進行管理能力を有しているか。	15	15
⑥参考見積		○予算限度額と比較して、経済性が見込まれているか。 ○参考見積の考え方及び積算根拠が適正に示されているか。	5	5
<b>合 計</b>			<b>100</b>	

## 【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を受託候補者として決定する。  
なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 委員の合計点数が最低基準である360点（満点600点×6割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である360点（満点600点×6割）以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準(5段階)】 ※5段階以外の場合は、本基準をベースに採点する。

評価基準					
標準より非常に優れた提案	標準より優れた提案	標準的な提案	標準よりやや劣る提案	標準より劣る提案	条件を満たしていない提案
5	4	3	2	1	0